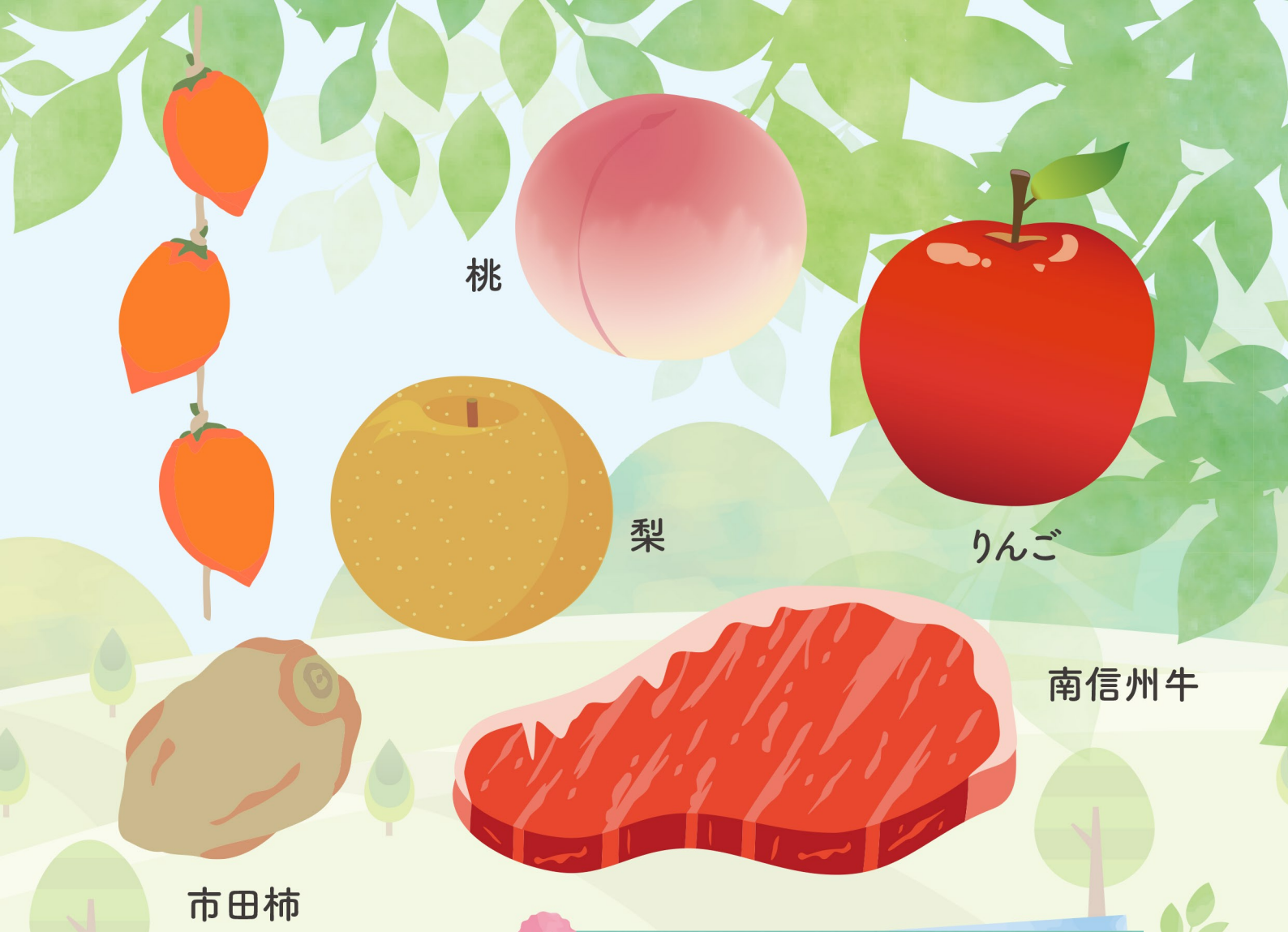
南信州・飯田

いいだ“農ある暮らし”のすすめ

飯田市



飯田で農業をやってみたい!

独立した専業農家になる!

まずは、2年ほど農業の師匠の下で研修。農業計画を作成して農業次世代人材投資資金（経営開始型）を活用し安定した所得を目指します。

独立後、
1～3年目150万円
4～5年目120万円
の支援。

兼業で農家を目指す!

農業とは別の仕事に就きながら、農家を目指します。安定した収入を確保できますが、農業次世代人材投資資金の受給はできません。

農業と生活を両立、
安心の農ある暮らし。

雇用で農業をする!

市内に定住して、農業法人等で給料をもらいながら農業をします。安定した収入を確保しながら農業技術を習得します。

安定収入で農業を続ける。
いずれ、独立も視野に。

新規就農のスタイルは様々。自分に合った農業の暮らしを想像してみよう!

トマト

きゅうり

しめじ

アスパラ

飯田ってどんなところ？

飯田市のデータ

面積	658㎢
総人口	98,921人
人口（男）	47,709人
人口（女）	51,212人
世帯数	40,064世帯
平均気温	13.8℃
最高気温	35.6℃
最低気温	-11.4℃
年間降水量	1,835.0㎜
降雪量	34㎝
最深積雪	16㎝
日照時間	2,116.5h

※令和3年3月データ

飯田下伊那地域と飯田市の位置

様々な農作物の北限や南限が重なる地域と言われています。

飯田で農業をやってみました！

新規就農した仲間たち

桑原 雅文 さん　三重県出身

2年間のJA研修を経て令和3年4月より就農。露地きゅうり5a、市田柿21aを栽培しています。登山に訪れた長野県で農業の里親制度を知り、長野県の相談窓口で飯田市のワーキングホリデーを紹介してもらったのがきっかけ。2回のワーキングホリデー参加で市田柿のおいしさを知り、自分でやってみたいと思いました。1年間貯金をしてから研修に応募、研修期間中には空き家を購入して就農準備をしました。きゅうり栽培は大変ですが、安定経営を目指して3年後にはハウス栽培もやってみるつもりです。

大日向 章 さん、恭子 さん

千葉県出身

東京では市場勤務で果物の仕入れ担当していました。多くの旬の果物の中で一番おいしかったのが、南水と市田柿。商品の良さを伝えるより自分で作ってみたいと思い、農業を志しました。長野県の農業研修制度を知り、夫婦で小諸の農業大学で2年間研修を経て、果樹と野菜で農業経営するために飯田を選び、里親研修を受けて就農しました。

飯田は食べ物、水がおいしく山が近くて空も広い。こんなに自然豊かなところで働けることがとてもいいと思っています。今は果樹園が1ha、野菜が46a栽培していますが、今後は桃とトマトを増やしたいと思っています。

株式会社七久里農園

七久里農園は15年前、代表の伊藤貴裕さん(豊橋市出身)が始めたきゅうり、ねぎを中心に様々な野菜栽培を行っている会社です。現在社員は20名、15haの野菜栽培を行い、毎年、数人の農業を希望する新卒の高校生、大学生を受け入れています。今年、就職した若い担い手のお二人を紹介します。

片桐 鈴奈 さん

祖父が以前農業をやっていて元々興味があり、地元の下伊那農業高校を卒業後、この会社に就職しました。今はネギの収穫、出荷準備の作業です。まだ慣れないことばかりですが、いずれは自分でいちご、きゅうり栽培をやってみたいと思っています。

宮崎 裕大 さん

同じく下伊那農業高校を卒業し4月から就職しました。家は農家ではありませんが、デスクワークより外で体を動かす仕事の方が自分には向いていると思ってこの仕事を選びました。今は農業が面白いなぁと思っています。

農業を始めてみる気になったら…

専業農家になる

兼業で農家を目指す

雇用で農業をする

就農相談・情報収集

●ウェブ相談会・就農イベントへの参加　●窓口問い合わせ 等

農業体験

●現地訪問・お試し住宅活用
●就農モデルの見学
●インターンシップ

農業体験

●見学・1日農業バイト体験
●ワーキングホリデー

研修

●研修の申し込み
●法人研修・里親研修・
JA担い手就農研修 等
（研修期間2年）

準備

●営農計画の策定
●農地の確保
●住宅、農業用機械等準備

準備

●農地の利用相談

準備

●農業法人等の訪問
●就職相談 等

就農

早期自立

農ある暮らし

週末農業

法人就職

農業技術の習得
独立のチャンスも

ワーキングホリデー

飯田市のワーキングホリデーは、農業や農村に関心のある方、農業に取り組んでみたい方と、農繁期の手助けを必要としている農家を結びつける飯田市の”援農”制度として平成10年に始まった事業です。

飯田のスタイルは、「忙しい時期の農家のお手伝い」をする援農ボランティア事業。農家の皆さんは賃金をお支払いしませんが、宿泊、食事、休憩のお茶等でおもてなしをするというものです。全国の中でもこのスタイルは珍しく、リピーターも多くいます。先輩就農者の多くが、「やりたい品目」「目指す経営」を見つけるために参加し、そこでの体験や農家からの情報収集等、参加をきっかけに飯田市での就農を実現しています。就農後はワーキングホリデーの受入れ農家となって、一時的な労働力の補完として活用されています。

開催時期は春・秋の連休に3泊4日の日程で年4回募集。春は果樹の花付け作業・水田作業、秋はリンゴ収穫、市田柿の収穫作業が主なものです。ワーキングホリデー参加者の皆さん同士の交流会も企画されます。

摘果作業

ほぞ切り作業

申し込み方法

春と秋のそれぞれ募集期間があります。新規の場合は、農業課担当まで電話等でお申し込みください。

就農者向けのワーキングホリデー始めます

一時的に体験するだけでなく、継続的に農業技術も習得できるようなワーキングホリデーも始めます。希望者はお問合せください。

農地の利用方法

新たに農業を始める準備ができたら農地のことが心配です。
農地利用についてはいくつかの方法があります。

■本格的に農業をやってみる場合【専業・兼業】

・貸してもらえる農地が見つかっている場合

農地の売買、譲渡、貸借については農地法によって制限があります。農地を取得または借りる場合には農家資格が必要となります。

飯田市の農家資格の中の耕作面積要件は、農地所有または貸借の下限面積が20aまたは10aです。また農地の利用権設定という形で借りることも可能です。どちらも営農計画（作物栽培、販売等の計画）を立てて農業委員会で審査、承認を得る必要があります。

・農地が見つかっていない場合

「農地バンク」という仕組みがあります。農業課でご相談ください。

■体験的に農業をやってみたいという場合【兼業・体験】

①市民農園（貸付方式）

農地所有者等が農地を区分けして自家用の野菜や花を栽培する農園として貸し出しているものです。飯田市内には8か所の市民農園が開設されており、1区画の面積は農園によって異なりますが30㎡～100㎡程度です。空き状況等は農業課担当までお問い合わせください。

②レクレーション農園

自分の家の近所の小さい農地や農地の一部で農業を体験してみたいという場合もあります。農地所有者と利用の合意されている場合には、農地所有者にレクレーション農園として「農地利用計画書」を提出いただくことで農地利用ができます。こちらは農業委員会事務局で手続きができます。

就農支援制度があります

研修期間中の支援〈2年間〉

国 農業次世代人材投資事業（準備型・交付額年間150万円）

●県が窓口になります。就農に向けて研修機関等で研修を受ける場合が対象です。

市 農業研修生住宅・住宅費の助成

●市の農業研修生住宅が借りられます（最長2年間、賃借料1万円/月、1棟のみ）

●アパート等を借りた場合の助成（最長2年間、補助上限2万円/月）

※研修期間中の住宅補助は、飯田市で就農することが条件です。

就農後の支援〈最長5年間〉

国 農業次世代人材投資事業（経営開始型・交付額年間1～3年目150万円、4～5年目120万円）

国 青年等就農資金（無利子融資・限度額あり）

市 新規就農者就農時支援補助金（国の事業を利用しない場合に1回35万円を補助）

市 あぐりチャレンジ資金（5年間無利子融資・限度額あり）

●市が窓口になります。研修等の実績に基づく「青年等就農計画」を立てて、認定新規就農者として市が認定することが条件となります。

●市・新規就農者農時支援事業を活用した場合には、農地賃借料助成、住宅費助成も受けられます。

就農へのサポート体制

- ☑ JAみなみ信州　担い手支援室
- ☑ 長野県　南信州農業農村支援センター
- ☑ 飯田市　産業経済部 農業課 農業支援センター係

不安な方には…お試し住宅から始めよう！

農業体験用お試し住宅を用意しました。お試し住宅に宿泊しながら農業体験をしていただくとともに農業体験の前後で飯田の生活体験もしていただくことができます。体験にあたっては、農家から直接指導も受けられますので、基本的な知識と技術に触れられ地域の特色なども聞くこともできます。

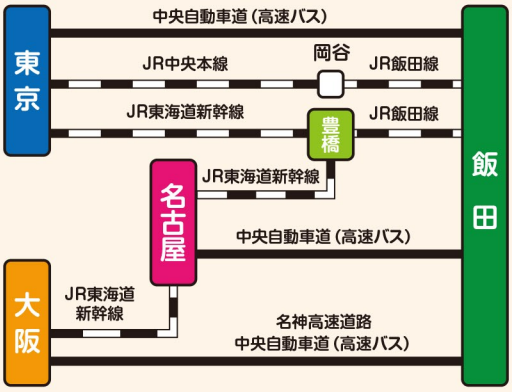
滞在可能期間 …… 3泊4日～1か月以内（1回あたり）年3回まで
利用料 …… 1泊 1名利用 1,500円（11月～5月までは1,700円）
2名以上で利用の場合、1名1,000円（1,200円）
利用対象者 …… 飯田下伊那以外の方で飯田市で就農を希望検討し、利用期間中に農業体験をされる方
間取り …… 畳部屋:8畳、6畳、4.5畳+台所、風呂、トイレ
冷蔵庫、炊飯器、電子レンジ、食器類あります。

～ 住宅利用には申し込みが必要です ～

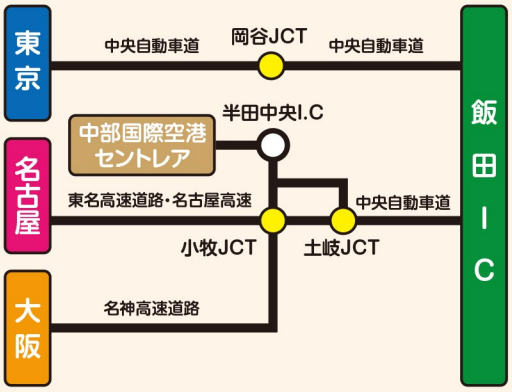
南信州・飯田ってどこにあるの？

交通アクセス

JR・高速バスをご利用の場合



自動車をご利用の場合



所要時間

東京 ― 飯田
自動車 … 約3時間10分
高速バス … 約4時間
電車 … 約4時間

名古屋 ― 飯田
自動車 … 約1時間15分
高速バス … 約2時間
電車 … 約3時間

大阪 ― 飯田
自動車 … 約3時間25分
高速バス … 約4時間
電車 … 約4時間20分

※電車はいずれも新幹線利用の場合

飯田市での就農支援について、お気軽にご相談ください。

■お問い合わせ先

飯田市役所 農業課 農業振興センター係

〒395-0817 長野県飯田市鼎東鼎281　Tel.0265-21-3217　Fax.0265-52-6181
メール●nousei@city.iida.nagano.jp　ウェブサイト●https://iida-nougyou.com/

発行年月：2021年3月